

2024 年度

ボランティア学生交流会

『高齢者疑似体験会』活動報告

日時：2月10日（月）13：00～14：00

場所：共通教育棟2号館300教室



高齢者の立場になってその生活を理解し、必要な支援や介護方法を学ぶことを目的とし、高齢者疑似体験会を開催しました。

🌸 体験内容

疑似体験装具（ヘッドホンや特殊眼鏡、手足の重りなど）を装着して、日常生活動作を擬似的に体験しました。加齢に伴う身体的な変化（筋力の低下、視力や聴力の衰え）を実感し、高齢者の視点での生活の難しさや配慮が必要な点を学びました。

🌸 高齢者疑似体験会の様子

＼特殊眼鏡をかけ新聞を読む様子／

＼階段の昇り降り／

＼折り紙体験&財布から小銭を出す様子／



🌸 参加した学生の感想

- ・高齢者疑似体験をしたのは初めてでした。実際に錘や緑内障ゴーグル、イヤーマフなどを付けて階段を上り下りしました。想像していた何倍も辛く、高齢者の気持ちを実感することができた貴重な経験でした。この経験を活かして、祖父母をサポートしていきたいです。
- ・高齢者疑似体験をしている際、体が重くて自分の思うように動くことが難しかったのですが、ゆっくりでいいよ等と周りの方々が声掛けやサポートをしてくれて安心してできました。この体験で思ったことや感じたことを忘れず、身近に困っている高齢者の方を見かけたら、まず声掛けをしてみようと思いました。

